



さくらだより

第49号
障害福祉サービス事業所
桜が丘晴山苑
令和3年8月24日

施設長より

最近、聞く事が多いSDGsとは持続可能な開発目標であり貧困や環境劣化、平和などの諸課題の解決を目指すこととされます。その中の11.住み続けられるまちづくりを、「それぞれの立場の人がいつまでも住みやすい環境であるか?介護者、乳幼児、障害者など多様性を受け入れられる視点が重要となる」とあります。地域社会に多様性を受け入れられるには出来るだけ多くの方々に施設を知って頂き多様性への理解を広める事、そして地域への貢献が重要な課題と考えます。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が続き地域との交流の機会であった納涼祭は今年も開催出来ませんでした。来年こそは皆様にお越しいただき楽しみながら交流を深め「だれもが住みやすいまちづくり」に貢献出来るよう一日も早い感染の終息を願うばかりです。



5月17日・20日

生活介護 小行事 (動物公園)



5月20日に動物公園に行きました。カピバラとレッサーパンダペンギンヒツジカメぞう、チーターなどいろいろいてかわいくて楽しかったです。また動物たちにあいに行きたいと思います。

中田美冬



三立機械工業 株式会社 様 NPO法人 廃電線リサイクルキャンプ 様

6月17日

見学



6月に就労行事で三立機械工業株式会社に企業見学に行きました。会長様からのお話などを聞きました。廃材の電線を再利用するために切断機でカットをしている所を説明をうけながら見学をしました。二人でフル移動していました。一日中立ちっぱなしで疲れるというおりました。その後には今度は機械を製造しているところにも行き直径が2cmぐらいの電線の廃材の皮むき機械を製造しているところも見学してきました。大きさ2mぐらいの機械をいっぱい作っていました。

永野徳

6月の初夏の折、見学をさせて頂きました。最初は、銅線が集められた加工所で、銅線を振り分ける作業を見学しました。二人の作業員さんが、一生懸命作業をされているお姿に感銘を受けました。次に、工場の方へ移動して、工作機械の生産現場を見学しました。沢山ある機械を使って、いろいろな工程で製品を作っておられました。貴重な体験でした。

平澤隆志

新職員

あめみや のぼる
雨宮 登 様

7月から送迎業務を担当しています。どうぞよろしくお願い致します。



納涼祭

七月二十八日に納涼祭が行われました。代表して生活介護事業の松本彩香様就労就労継続支援B型事業の丸山昇様に感想を伺いました。



輪投げ大会・金魚すくい・抽選会等、かき氷・焼きそば・チョコバナナ・ポップコーン・綿あめを食べました。とってもおいしかったです。いろんなのが沢山ありました。

松本彩香



楽しかった。くじで二等の花火が当たりました。団地の知り合いと花火をしたら良いと思いました。チョコバナナは、可愛くおいしかったです。いちごかき氷が美味しかったです。



丸山昇

六月十日にバーベキュー会が行われました。代表して生活介護事業の三谷献様に感想を伺いました。

バーベキュー会

お肉が美味しかったです。豚汁も美味しかったです。お腹がいっぱいになりました。

三谷献



健康診断



年に一度の健康診断を行いました。皆様慣れたものでスムーズに受診されていました。すでに健診結果は、お手元に、改善点等もご覧になったかと思えます。私自身年を重ね、健康のありがたさを常々感じるようになりました。これから暑い夏がきます。元気に乗り切れるように体調管理に努めたいものですね。

遠藤職員

防災訓練

四月二十三日(金) 十時より火災を想定した避難訓練を実施しました。



訓練中に放送設備の不具合が発生するなどのトラブルがありました。そのような事も想定して訓練をする事も大切だという事を再認識しました。

西本職員

編集後記

東京五輪の熱狂も冷めぬうちに今度は、東京パラリンピックが開幕します。特に個人的に注目している選手は、ボッチャの廣瀬隆喜選手と車椅子ラグビーの今井友明選手です。

両選手は、共に千葉県立袖ヶ浦特別支援学校の卒業生で私の学生時代の先輩にあたります。両選手のパラリンピックでの活躍に期待したいと思えます。 鈴木勝也



新型コロナウイルスの感染者数が増えているので、対策をして下さい。 気温差があるため体調に気をつけて下さい。

國吉康太

発行元 社会福祉法人 晴山会

障害福祉サービス事業所 桜が丘晴山苑

千葉県若葉区加曾利町1-5-3-6

電話 043(231)4321
FAX 043(231)4322